

# 光云大学校

2024年度2学期(9月入学)

学部新入学・編入学の外国人留学生募集要項



光云大學校  
KwangWoon University



# 留学生インタビュー



ロシア

ヴォスクレセンスキー・イバン

Воскресенский Иван

ソフトウェア学部(2023年入学)



ベトナム

ブイ・ティトウイチ

BUI THI THUY CHI

経営学部(2023年入学)



## 光云大学を選んだ理由

私が大学を選んだ基準は、快適なキャンパス、奨学金の提供、大学の技術専門の水準でした。これらの観点から、光云大学を選んだことは私にとって最も適した選択でした。まず、光云大学はソウルに位置し、駅からも近く、キャンパス内には学生が利用できる大きな図書館やアイスリンクがあり、快適な大学生活を送ることができます。次に、光云大学はさまざまな奨学金を提供していて、最大で授業料の100%の奨学金をもらうことができます。また、光云大学は工学およびIT分野、第四次産業革命を先導する分野で優れた学術的評判と実績を持っています。これらの利点と、光云大学が提供する外国学生向けの様々なプログラムやイベントを考えた時に、新しい友達に出会ったり、韓国での学業に適応するために、光云大学が最適だと感じました。



## 自身の専攻を選んだ理由

すでに言語学の分野で学位を取得していた私は、IT専門家の需要が増加している傾向を見て、この分野を学ぶことを決めました。そして、その機会が訪れ、すぐに第二の学位を取得することを決意しました。IT分野の先進国である韓国で学ぶことが、高校生の時から韓国語と韓国文化に興味を持っていた私にとって最善の選択だと考え、光云大学で学ぶことを決心しました。



## 入学する後輩たちに伝えたい言葉

母国語でない言語で学ぶことは難しいかもしれません、心配する必要はありません。先生方は常に学生のことを理解し、積極的にサポートしてください。また、光云大学は様々な特別講義を開催していて、これらの機会を利用して韓国語の能力と専門知識を蓄積することができるため、常に学内外の学習活動を積極的に探求することをお勧めします。時間割の組み方、学内での学習参加など、4年間の学業を賢明に計画してください！努力し、能力を発揮すれば、将来的に大きな飛躍を遂げることでしょう。



## 光云大学を選んだ理由

専攻を選ぶ時、どの大学を選ぶべきか悩みました。しかし、最終的には慎重な検討の末、書類選考を目指して光云大学を選びました。光云大学は首都のソウルに位置し、交通が便利です。光云大学は留学生に効果的な学習環境を提供するために、最高の奨学金制度を備えています。また、学校では留学生のための生活の困難に対する相談システム、韓国人学生との1:1のメンタリングプログラム、スタディコミュニティプログラムを運営しています。さらに、留学生をサポートするサークル、教授が参加する留学生チューターリングなど、留学生向けのさまざまなプログラムがあります。



## 自身の専攻を選んだ理由

経営学部では企業で活用できる知識を学ぶため、さまざまな分野の企業で働くことができます。それだけでなく、経営学を学ぶことで他者とのつながり方を学ぶこともできます。このつながりは、ビジネスを進めたいと考える人々が新しい人々と出会い、彼らと関係を築き、将来のビジネスパートナーや投資家、顧客を引き寄せる目的とする素晴らしいつながりです。そのため、一つの企業家になるためにはまず経営学に関する知識を積む必要があると考えています。光云大学の経営学部には、専門知識を持っている素晴らしい教授陣がいて、ここを選択することになりました。



## 入学する後輩たちに伝えたい言葉

各学期ごとに計画を立て、目標を設定し、自分で定めた原則を守ってください。同時に、楽観的で前向きな態度を維持することが重要だと考えています。目標を立てて、その目標で自分にプレッシャーかけようとするのではなく、心を穏やかにするべきです。この心構えで学校生活を楽しんでください。キャンパスで皆さんに出会えることを願っています。



中国

劉伊銘

LIU YIMING

電子バイオ物理学科(2020年入学)



日本

浜村実梨

HAMAMURA MINORI

メディアコミュニケーション学部  
(2022年入学)

## ④ 光云大学を選んだ理由

まず、光云大学はソウルに位置し、世界的に有名な工学部があるという点が選択の大きなきっかけとなりました。そして、留学生の韓国での生活と学業をサポートするための様々な奨学制度、留学生会などがあるという点もありました。また、光云大学と協定している様々な企業の支援を基に、3年生から4年生の間に就職活動をしながら数ある機会、経験を積むことができるという点もあり、光云大学への入学を決めました。

## ⑤ 自身の専攻を選んだ理由

電子バイオ物理学科を選択した大きな理由は、電子機器と電子チップへの深い関心があつたためです。また、韓国の電子技術力が世界的に優れた水準であることを考えて、光云大学で電子技術に関わる勉強をした方が良いと判断しました。光云大学はここ数十年の間に、ディスプレイ (LCD、OLED、PDPなど)、太陽電池、スマートフォン及びバイオプラズマ、イオンビームの研究で大きな成果を果たしていましたため、このような成果を実際に体験できる光云大学の電子バイオ物理学科で勉強することが、私の未来のための選択だと考えました。

## ⑥ 入学する後輩たちに伝えたい言葉

在学期間中に、卒業に必要な単位を全て取るために履修計画をしっかり立てることをお勧めします。そして、専門の授業を受けるために必要な韓国語と英語の勉強を怠らないということを心掛けてください。言語学習は授業の効果的な理解に繋がり、沢山の友達と交流できる架け橋になります。これらを基に、素晴らしい大学生活と充実した学業経験になることを願っています。光云大学で皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

## ④ 光云大学を選んだ理由

私が光云大学を選んだ一番大きな理由は、高い水準の奨学金制度です。入学時にはTOPIKの成績、入学後は個人の成績によって最大100%までいただくことができます。一生懸命勉強すればした分だけ、その結果を奨学金という形で受け取れるという点に魅力を感じ、光云大学を選びました。実際に入学し大学生活を送りながら、より良い奨学金取得を常に目指し、勉学に励んでいます。光云大学の外国人奨学金制度は、ソウル市内にある多くの大学と比較してもとても高い水準です。学生の学業に対する向上心をより高めてくれるとても良い制度だと考えます。

## ⑤ 自身の専攻を選んだ理由

元々、芸術文化を専攻していた経験もあり、関わりのある且つ既に持っている知識を少しでも活かせる分野がメディア分野だと考え、メディアコミュニケーション学部を選びました。光云大学メディアコミュニケーション学部は、学部の中でも更に3つのトラックに分かれています。メディアエンターテインメント専攻、インタラクティブメディアコミュニケーション専攻、戦略コミュニケーション専攻の3つの専攻を、入学後に一つ選び、より深く自身の関心分野について勉強することができます。メディア全般を幅広く学びながら、自分が望む分野に重点を置いてより深く学ぶことができる点に魅力を感じました。

## ⑥ 入学する後輩たちに伝えたい言葉

大学に入る前、入った後でも、一生懸命勉強する姿勢を止めないことが大事だと考えます。外国语で大学の専攻分野を学ぶことは簡単なことではありませんが、折れずに勉強を続けることで、小さくても結果が出た時には、大きな喜びと自信を得ることができるということを、私は学びました。光云大学は、良い成績を取れば取った分だけ、奨学金も沢山いただけることができるので、勉強のモチベーションにも繋がると考えます。親身に寄り添ってくださる教授、学生が学業に十分集中することができる施設、大学の手厚いサポートなど、光云大学に入学することで得られる多くのメリットを最大限に活用して、充実した大学生活を送ってください。

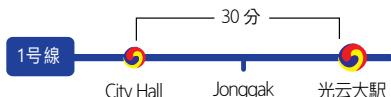


# Why Kwangwoon?



## 便利な交通及び位置

- 便利な交通アクセス、ソウル主要市内(市庁、東大門、明洞など)まで20~30分の距離



## ソウル市内で最高水準の奨学金制度

- 入学した最初の学期には30~80%の奨学金を受けることができます。
- 入学後、最大100%の奨学金を受けることができます。
- 校内総同門会奨学金、LG産学連携奨学金、韓国移民財団奨学金など外国人留学生のための様々な奨学金を提供しています。



## Global Standardを満たす光云教育システム

- 教育部教育国際化力量認証(IEQAS)
- 工学系列11学科(部)、韓国工学教育認証院(ABEEK)認証
- 経営学部、韓国経営教育認証院(KABEA)認証
- 建築学部、韓国建築学教育認証院(KAAB)認証



## Multi-Care プログラム

- 外国人留学生の日常の悩みや大学生活に関する相談システムを提供
- 韓国人学生との1: 1メンタリングプログラムと学習共同体プログラム(チュータリング、スタディグループ)を運営
- 留学生支援の学生サークル、チューターグループなど、様々な外国人留学生プログラムを運営



## 就職・創業に強い大学

- 就職・創業大学評価総合10位(2020年韓国経済主管)
- 在学中に大手企業就職確定協約プログラムなど留学生専用就職特化プログラム運営
- 国内大学1位創業支援制度を運営



## 様々な留学活動

- 対外国際処所属の留学生センター団(KIF)を運営
- 国籍別留学生会の運営および支援
- 留学生専用サークルの運営(サッカー、ボランティアなど)

# 外国人学部課程への入学

## 1. 選考日程

区分	2024年度 2学期(1次)	2024年度 2学期(2次)	備考
オンライン 出願および 書類提出	2024.04.11.(木) ~04.26.(金)	2024.05.29.(水) ~06.14.(金)	<ul style="list-style-type: none"><li>オンライン出願(締切日の18:00まで) – <a href="http://www.uwayapply.com">http://www.uwayapply.com</a></li><li>書類提出(締切日の18:00まで) – 訪問または郵送による受付 (締切日に到着した分まで有効)</li><li>住所 ソウル市 蘆原区 光云路 20、 光云大学校 花島(ファド)館 102号 国際交流チーム(〒01897)</li></ul>
筆記試験	2024.05.08.(水)	2024.06.26.(水)	<ul style="list-style-type: none"><li>学内韓国語試験</li><li>時間や場所の詳細は試験の2日前に 本校ホームページに掲載します – <a href="http://oia.kw.ac.kr">http://oia.kw.ac.kr</a></li></ul>
最終 合格者の発表	2024.05.24.(金)	2024.07.12.(金)	<ul style="list-style-type: none"><li>17:00以降に本校ホームページに掲載します – <a href="http://oia.kw.ac.kr">http://oia.kw.ac.kr</a></li></ul>
入学登録	2024.05.27.(月) ~05.31.(金)	2024.07.15.(月) ~07.19.(金)	<ul style="list-style-type: none"><li>入学登録金の支払いは指定の銀行があります</li></ul>
標準入学許可書 の発給(予定)	2024.07.17.(水)~	2024.07.24.(水)~	
新入生オリエン テーション	2024年8月中旬		<ul style="list-style-type: none"><li>時間や場所の詳細は追って お知らせします</li></ul>
開講	2024.09.02.(月)		

\* 上記の日程は学内・外の事情により変更されることがあります。



## 2. 募集単位

大学	募集単位	専攻
電子情報工科大学	募集単位	
	電子工学科	
	電子通信工学科	
	電子融合工学科	
	電気工学科	
	電子材料工学科	
人工知能融合大学	ロボット学部（情報制御、知能システム専攻）	情報制御専攻、知能システム専攻
	ロボット学部(AIロボット専攻)	AIロボット専攻
	コンピュータ情報工学部	知能コンピューティングシステム専攻、知能情報専攻
	ソフトウェア学部	ソフトウェア専攻、人工知能専攻
	情報融合学部	ビジュアルテクノロジー専攻、データサイエンス専攻
工科大学	建築学科(5年制)*	
	建築工学科(4年制)	
	化学工学科	
	環境工学科	
自然科学大学	数学科	
	電子バイオ物理学科	
	化学科	
	スポーツ融合科学科	
人文社会科学大学	国語国文学科	
	英語産業学科	
	メディアコミュニケーション学部	メディアエンタテイメント専攻、インタラグティブメディアコミュニケーション専攻、戦略コミュニケーション専攻
	産業心理学科	
	東北亞文化産業学部	文化交流専攻、文化コンテンツ開発専攻
政策法学大学	行政学科	
	法学部	一般法学専攻、企業法務専攻、科学技術法務専攻
	国際学部	国際地域専攻
経営大学	経営学部	経営学専攻
	国際通商学部	国際通商専攻

\* 建築学科(5年制)の募集は1学期のみ

\* 単科大学及び学科の紹介 : 

### 3. 出願資格

区分	内容	
国籍	<ul style="list-style-type: none"><li>本人及び両親ともに外国国籍の外国人</li><li>二重国籍者のうち、韓国国籍を有していない者</li></ul>	
学歴	新入学	国内外において、韓国の小・中・高の全教育に相応する12年正規課程を卒業(見込)した者
	2年次 編入学	<ul style="list-style-type: none"><li>2年次：単科大学の卒業者または4年制統合大学で1年以上修了した者(最低25単位以上を履修)</li></ul>
	3年次 編入学	<ul style="list-style-type: none"><li>3年次：単科大学の卒業者または4年制統合大学で2年以上修了した者(最低60単位以上を履修)</li></ul>
韓国語 能力	新入学	学部課程の受講が可能な韓国語能力を有している者
	2年次 編入学 Transfer	<p>下記の条件のどれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"><li>TOPIK(韓国語能力試験) 3級以上 所持者</li><li>本校の国際教育院の語学堂で3級以上修了した者</li><li>他の大学の韓国語教育センターで3級以上修了した者</li><li>本校の韓国語筆記試験に合格した者</li></ul>
	3年次 編入学	

### 4. 選考方法

区分	選考段階	選考の案内
一般 選考	書類選考 及び 筆記試験	<ul style="list-style-type: none"><li>書類選考と筆記試験を行う</li><li>筆記試験では韓国語能力(TOPIK 3級レベル)をテストし、TOPIK 3級以上または本校の韓国語過程の4級を修了した者は筆記試験を受ける必要がない</li><li>不合格の場合、本人が望めば条件付き選考合格が可能である</li></ul>
条件付き 選考	書類選考	<ul style="list-style-type: none"><li>選考に合格した者は、必ず本校の国際教育院で「韓国語過程」を受講する必要があります、TOPIK3級以上の証書の提出または本校の韓国語課程中級2修了時、次の学期に学部に進学できる</li><li>条件付き合格者は留学(D-2)滞留の資格に変更できない</li><li>滞留資格の変更または延長ができず、合法的に韓国内に滞留できなくなった場合、合格が取り消されることがある</li><li>条件付き合格の猶予期間は2年を超えることはできない</li></ul>

\* 韓国語ができなくても条件付き選考で学部に出願できます。

## 5. 提出書類

区分	提出書類	形式	新入	編入
1	入学出願書 ※オンライン出願後プリントアウト	原本	○	○
2	学力照会同意書 ※オンライン出願後プリントアウト	原本	○	○
3	高等学校卒業(予定)証明書	公証付き	○	○
4	高等学校の全学年の成績証明書	公証付き	○	○
5	専門大学(短大)/大学の卒業証明書 (修了証明書)	公証付き	×	○
6	専門大学(短大)/大学の全学年成績証明書 ※翻訳本(韓国語または英語)を必ず提出しなければならない。 ※単位認定のために全学年成績及び単位が表示されて いなければならない。(単位未表記の場合,出願不可)	公証付き	×	○
7	最終学歴証明書 ※新入学出願者 : 高等学校の卒業事実を認証するもの ※編入学出願者 : 専門大学(短大)/大学の卒業事実を認証 するもの (現在大学修了または在学中の場合、高等学校卒業 事実認証書を追加提出)	原本	○	○
8	本人のパスポート	写し	○	○
9	外国人登録証(表・裏面) ※外国人登録を済ませて、国内に滞在中の場合は必ず提出すること	写し	△	△
10	家族関係証明書 ※中国外国籍 : 出生証明書または家族関係証明書 ※中国国籍 : 戸口簿写し及び親族関係証明書の翻訳公証	公証付き	○	○
11	本人及び両親の身分証	写し	○	○
12	20,000,000ウォン 以上の銀行残高証明書原本(本人又は両親) ※下記の2つから1つを選ぶ – 韓国内銀行の残高証明書及び最近3ヵ月間の取引明細 (受付日基準) – 海外銀行の残高証明書(証明書の有効期間は入学日以降まである)	原本	○	○
13	韓国語能力証明資料 ※韓国語能力試験(TOPIK)資格証書 ※韓国語課程修了証(成績)及び出席証明書 (D-4ビザを取得している者は必ず提出)	原本	○	○
14	選考料 130,000ウォン ※オンライン出願時に納付(クレジットカード決済または銀行振込)	-	○	○

- ※ ○ : 提出必須、X : 提出不要、△ : 該当者のみ提出
- ※ 書類は郵便または本人が提出することを原則とし、指定された日まで書類が到着しないと評価対象から外される。
- ※ 3ヶ月以内に発行された書類で提出することを原則とする
- ※ 郵便による書類が到着したかどうかは個別に確認することができない。
- ※ 全ての書類は原本提出を原則とし、提出された書類及び選考料は一切返却しません。
- ※ 韓国語または英語で発行された書類でない場合は、韓国語または英語に翻訳公証後提出すること。
- ※ 上記の提出書類のほか、追加書類が必要な場合は提出を要請することがある。
- ※ 最終学歴証明書関連
- 中国以外の国籍 : 卒業証明書を該当国家の政府機関から<アポスティーユ>を取得して提出するか、該当国家に所在している韓国領事館で<領事認証>または<在外教育機関確認書>を取得して提出すること。
  - \* 認証書発行まで約30日がかかるので予め申し込んで用意しておくこと
  - \* 提出した認証書は返却されない。なお、ビザ発行または変更に必要な書類は出願者本人が用意しておくこと



## 6. 入学料及び授業料

大学	授業料(1学期あたり)
電子情報工科大学、人工知能融合大学、工科大学	₩4,883,400
自然科学大学、メディアコミュニケーション学部	₩4,319,100
東北亞文化産業学部、国際通商学部	₩4,183,800
経営大学	₩3,966,000
人文社会科学大学、政策法学大学	₩3,759,200

\* 学年度が変わる時に入学料及び授業料が変動されることがあります。



## 7. 奨学金

### イ. 入学期の奨学金

区分	奨学金
一般学生	授業料の30%
本校語学院出身学生 / 協定締結教育機関	授業料の50%
TOPIK3級取得者	授業料の70%
TOPIK4級以上取得者	授業料の80%

\* 願書受付期間中に提出した書類を基準にします

### ロ. 入学期以降の奨学金

直前学期の成績	奨学金(TOPIK4級以上)
4.3以上(97点以上)	授業料の100%
4.0以上~4.3未満(90~96点)	授業料の70%
3.5以上~4.0未満(85~89点)	授業料の50%
3.0以上~3.5未満(80~84点)	授業料の30%

\* TOPIK 4級以上をお持ちの学生に限り、成績奨学金を提供します。

\* 学期が変わると奨学金が変動する場合があります。

\* 入学後、大韓民国国籍で帰化する場合、外国人奨学対象から除外されます。

## 8. 韓国語能力別による教育課程運営

韓国語能力試験(TOPIK)のレベル及び入学試験の結果に基づいて留学生活に適応できるように韓国語及び教養科目カスタマイズ型教育を実施

## 9. 卒業条件

- イ. 卒業までに韓国語能力試験(TOPIK)4級の証書を提出しないと卒業できません。  
ロ. 各学科ごとに卒業単位やその他の卒業条件が異りますので、必ず学科の事務室から確認してください。

## 10. 学生寮

区分	幸福寄宿舎(ピッソルゼ)	International House
構造	2名1室	4名1室
費用	約1,723,040ウォン (予定) / 1学期 (保証金 100,000ウォン)	
個人施設	ベッド(寝具類は利用者本人が用意する)、本棚、机、椅子、クローゼット、トイレ、シャワールーム、インターネットなど	
公用施設	洗濯室、アイロン室、体力鍛錬室、セミナー室、共同厨房、無人の宅配保管室など	-

\* 現在基準の金額であり、学期が変わる時に費用が変動することがあります。



## 11. 出願に際しての留意事項

- イ. 提出書類の記載内容が虚偽と判明したり、その他の不正な方法で合格した場合には合格が取消されます。  
なお、入学後にこのような事実が発見された場合には在学中であっても入学許可が取消されることがあります。
- ロ. 提出された書類は一切返却しません。ビザ申請または変更に必要な書類は出願者ご本人が用意しなければなりません。
- ハ. 入学願書の記載内容の誤記によって本人に発生した不利益については、出願者ご本人の責任となります。
- 二. 入学願書に記載された選考期間中の連絡先は常に連絡が取れるようにしておかなければなりません。  
なお、電話番号や住所の誤記または変更により連絡が取れない場合に発生する不利益については、出願者ご本人の責任となります。
- ホ. 最終合格者の中で卒業予定者または修了予定者の場合は、卒業または修了証明書を2024年7月19日(金)までに必ず本校の国際交流チームの事務室に提出してください。
- ヘ. 翻訳上の間違いがある場合があるため、韓国語募集要綱の内容を原則とする。
- ト. インターネット願書の受付は電子決済が行われた後に完了し、受付された書類と選考料のキャンセルや変更、返還できません。

# 韓国語課程

正規課程は1級から6級までの6段階となっています。

- ・年間4学期(春、夏、秋、冬)で運営されます。
- ・授業時間は、一日4時間、週5日、1学期あたり計200時間です。
- ・実際の状況で様々な活動をしながら、クリエイティブな韓国語能力を備えることができます。
- ・学期中にはテコンドー、サムルノリ、K-POP、ダンスなど韓国の文化を直接体験できます。



## 1. 授業時間の構成

授業日	授業時間	授業の内容
月~金	09:00 ~ 13:00	会話、聞き取り、読解、作文 4スキルの統合教育 * 関連語彙や文法の実践的トレーニング * 学習内容を実際的に活用するための様々な活動教育 * 体系化された発音教育を実施

## 2. 授業料

- ・選考料 : 50,000ウォン(返金不可)
- ・1学期あたり : 1,500,000ウォン(文化体験費用を含む)
- ・1学期のみの受講から年間登録まで多様な選択肢が可能



## 3. 日程

年度	学期	受付開始	受付終了		授業期間	レベル テスト
			告示国家*	非告示国家		
2024	春	2023.12.11.(月)	2024.1.5.(金)	2024.1.26.(金)	2024.3.11.(月)~5.22.(水)	2024.3.6.(水)
	夏	2024.3.11.(月)	2024.4.12.(金)	2024.5.3.(金)	2024.6.10.(月)~8.20.(火)	2024.6.5.(水)
	秋	2024.6.10.(月)	2024.7.5.(金)	2024.7.26.(金)	2024.9.9.(月)~11.22.(金)	2024.9.4.(水)
	冬	2024.9.9.(月)	2024.10.11.(金)	2024.11.1.(金)	2024.12.9.(月)~25.2.21.(金)	2024.12.4.(水)

\* 告示国家 : ガーナ、ネパール、ミャンマー、バングラデシュ、ベトナム、モンゴル、スリランカ、ウズベキスタン、エジプト、カザフスタン、キルギス、タイ、パキスタン、ペルー、フィリピン、ギニア、マリ、エチオピア、ウガンダ、カメルーン

\* オンライン受付([www.studyinkorea.go.kr](http://www.studyinkorea.go.kr))期間終了後、合格者にはE-mailでお知らせします。

\* 韓国滞在資格をお持ちの場合(D-4ビザが要らない場合)、授業開始の3週前に受付を終了します。

\* 上記の日程は大学の事情により変更されることがあります。

# History

1934	朝鮮無線講習所開所
1964	光云電子工科大学に名称変更
1976	光云工科大学に名称変更
1987	総合大学に昇格
1999	BK21事業に物理化学分野選定
2005	サムスン電子とオーダーメイド型人材育成のための情報通信TRACK運営協約
2011	サムスン電子とSamsung Talent Program(STP)運営協約 LG電子と雇用契約型プログラム協約
2014	教育部学部教育先導大学育成事業(ACE)選定
2015	アジア大学評価IT特性化大学56位選定
2016	雇用労働部企業連携型長期現場実習(IPP)支援事業選定
2017	科学技術情報通信部ソフトウェア中心大学事業選定
2018	韓国経済就業・創業力量評価維持就業率2位
2019	工学教育認証評価「認証」獲得
2020	ライデンランキング「上位1%論文の質評価」総合4位を記録 韓国経済大学、就職創業評価で総合10位 LGイノテック(株)雇用契約型Scholarshipプログラム協約締結
2021	教育国際化力量認証制(IEQAS)3周忌教育部認証取得 LGディスプレイ(株)雇用契約型Scholarshipプログラム協約締結
2022	ソウル市キャンパスマウン総合型事業選定(100億ウォン規模)





# Kwangwoon Life



## 참[Veritas] 사람

- 교양과 인성을 갖춘 사람
- 전공지식을 깊게 탐구한 사람
- 글로벌 소양을 계발한 사람







#### |お問い合わせ

住所 : ソウル市 蘆原区 光云路 20、光云大学校 花島(ファド)館 102号 国際交流チーム  
(〒01897)

#### 学部課程に関するお問い合わせ

電話 : +82-2-940-5016、FAX : +82-2-940-8682  
ホームページ : <http://oia.kw.ac.kr>, <http://www.kw.ac.kr>  
メール : [international@kw.ac.kr](mailto:international@kw.ac.kr)

KAKAOTALK :



#### 韓国語過程に関するお問い合わせ

電話 : +82-2-940-5308、FAX : +82-2-940-8682  
ホームページ : <http://kcklc.kw.ac.kr>  
メール : [kcklc5307@kw.ac.kr](mailto:kcklc5307@kw.ac.kr)